

TOYAMA TEXTILE & FASHION

快適な生活をサポートする
とやまの繊維

JFW JAPAN CREATION2019 実施報告書

2018.12.17

開催概要

- 名 称 / JFW JAPAN CREATION 2019
- 会 期 / 平成30年11月21日(水) 10:00~18:30
11月22日(木) 10:00~18:00
- 会 場 / 東京国際フォーラム ホールE-1 (B2F)
- 主 催 / JFWジャパン・クリエーション事務局



出展概要

- 名 称 / TOYAMA TEXTILE & FASHION
- 会 場 / JAPAN CREATION 2019会場内
ブース: J79 (間口15m × 奥行4m / 60㎡)
- 主 催 / 一般社団法人 富山県繊維協会
- 後 援 / 富山県、高岡市、小矢部市、南砺市、射水市、砺波市

■ 出展者

① TEXTILEコーナー

- (株)今井機業場 ● 小矢部繊維工業(株)
- 川田ニット(株) ● ケーシーアイ・ワープニット(株)

② FASHIONコーナー

- (株)エヌエスブレーション ● (株)スズニット ● (株)ランブル / (株)ナウ
- おやべ繊維ブランド化推進協議会

③ 特設コーナー

◇ 富山商品開発プロジェクト

- テーマ「アスレジャー&ビューティー」に基づき各社合同展示

◇ TOYAMAプロダクツ

- (株)エフアイニット ● (株)カジメイク ● 助野(株) ● (株)ゼフィール
- 東レ・テキスタイル(株)井波工場 ● (株)西川産業 ● 日本キャンバス(株)
- 丸和ケミカル(株) ● (株)ミヤモリ

◇ 特別出展 ● (株)ゴールドウイン

事業概要

■ 展示テーマ

快適な生活をサポートするとやまの繊維

県内繊維メーカーより、テキスタイルとファッションのメーカー・団体の単独ブース展示と、テーマに基づく特設コーナーで構成。快適な生活をサポートする、高機能テキスタイルと高感度ファッションを一堂に展示。歴史の技と最新の技術を融合させた、各社の「開発力」と繊維産地としての富山県の「総合力」を訴求した。

■ 展示内容

① TEXTILEコーナー

テキスタイルの最新作とオリジナルブランドで構成。メイン展示となる「トリコット」は、緻密な組織をつくることができ、変化に富んだデザインが実現できるとして注目された。

② FASHIONコーナー

富山の繊維の代名詞であるニット製品から、高機能ボディファンデーション、さらに、高付加価値を施したナノ加工ニットまで、デザイン性と機能性をカタチにした各社独自の製品を紹介。さらに、「おやべ繊維ブランド化推進協議会」からは、経編、染色、プリント加工、縫製加工など、川上から川下まで対応できる長年培った技術を施した製品を展示しつつ、特産品の「ハトムギ」もPRした。

③ 特設コーナー

◎ 富山商品開発プロジェクト 「アスレジャー & ビューティー」

最新の売れるテーマに基づき、富山のメーカーが連携して開発した製品を展示。

◎ TOYAMAプロダクツ

自然と風土から成る感性と、ものづくり王国の技を結集した“技の富山”セレクションとして代表的なアイテムを展示。

特別出展として、(株)ゴールドウインからは最新のスキーウェアを出展。保温性や柔軟性、スキーならではの環境耐性や合理性を追求した素材をアピールした。



広告宣伝／制作ツール

DMセット…案内状(A4サイズ3つ折り)・封筒(洋型3号)



会場配布チラシ A4サイズ



アンケート協力記念品



おやべ繊維ブランド化推進協議会
オリジナル開発製品
高機能触媒・抗菌・消臭マルチマット
サイズ: 480×130mm

新聞記事・会場風景

■北日本新聞…【経済面】11月22日カコミ記事

富山商品開発プロジェクトの製品を紹介しているコーナー＝東京国際フォーラム

県繊維協会（西田明男会長）は21日、東京・有楽町の東京国際フォーラムで始まった繊維総合見本市「JFW ジャパンクリエーション」に、県内19社・団体の製品や素材約200点を一堂で紹介するブースを出展した。6社が取り組んだ「富山商品開発プロジェクト」

富山の繊維 良さ知って

東京 県協会が見本市出展

「ト」の製品や、県内生産量が多いハトムギを活用した繊維を発信するなど、総合力をアピールしている。22日まで。

大消費地で業者など向けに販路を開拓しようと、今年で9回目の出展。富山商品開発プロジェクトの製品では、ゼフィール（小矢部市）の犬用の超はっ水つなぎ、スズニット（南砺市）の温度調節機能付きニットウェアなどを展示している。

乾燥ハトムギは漢方素材として利用され、肌トラブルの改善に効果的とされることから繊維に活用できることも紹介している。

ゴールドウインは、高級素材「ゴアテックス」を採用したスキージャケットやダウンコートなどを展示している。

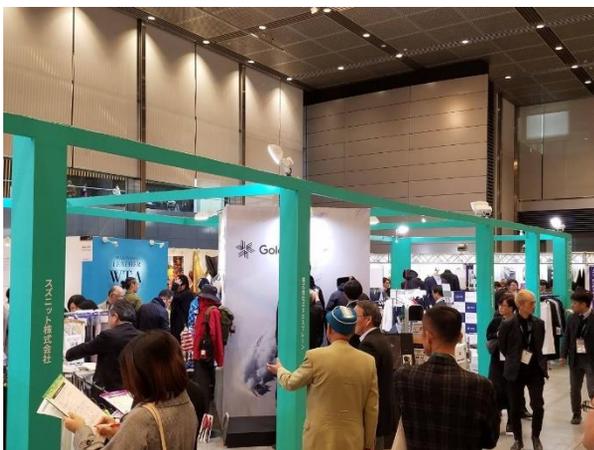


■富山新聞…【北陸経済面】11月22日

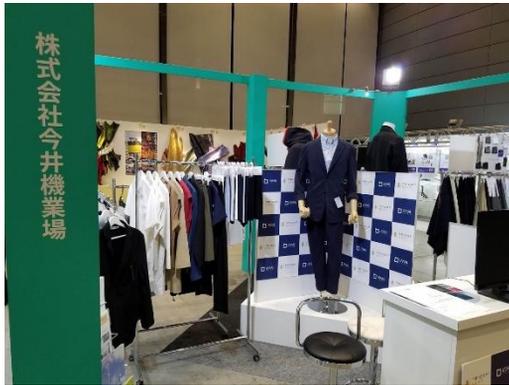
最新素材、技術を紹介

国内最大級見本市 北陸から出展

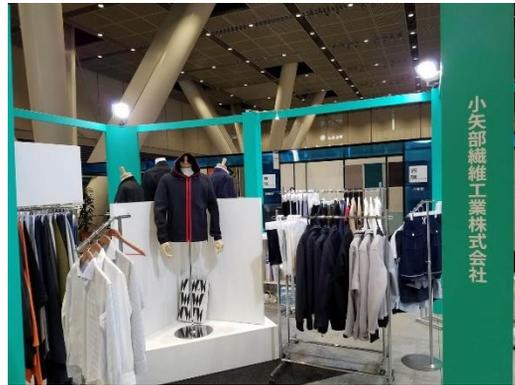
国内最大級の繊維見本市「JFWジャパン クリエーション」と商談会「プレミアム テキスタイル ショウ」は21日、東京・有楽町の東京国際フォーラムで始まり、石川、富山の企業も最新の素材や技術を紹介した。富山県からは19社・団体が出展した。繊維総協会のブースでは各社が機能性やデザインに優れた商品を提供し、産地の総合力を発信している。

出展ブース



今井機業場



小矢部繊維



川田ニット



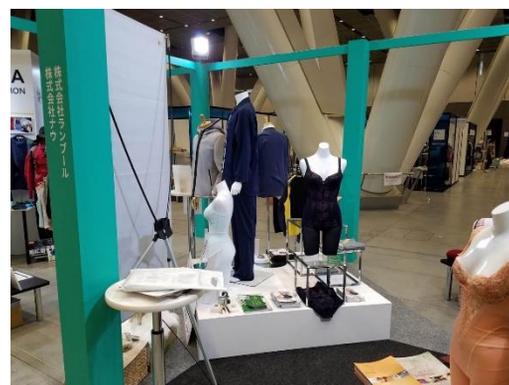
ケーシーアイ・ワープニット



エヌエスプレーン



スズニット



ランブル/ナウ



おやべ繊維ブランド化
推進協議会

特設コーナー



富山商品開発プロジェクト



TOYAMAプロダクツ



ゴールドウイン



おやべ繊維ブランド化推進協議会
ハトムギ紹介

ブース展開



受付/県ポスター掲示



話題を呼んだオリジナルマット



アンケート記念品



アンケートスタッフ



左上より、西陣→石川→福井と、同じ規格パネル。また他ブースもシステムパネルによる造作だったため、本年度流行色の「グリーン」を基調にした本県ブースは注目度を高め、誘客をはかることができた。